



みなさんは、日々の暮らしの中に気の合う仲間やお友達がいますか？

5年後、10年後に向けて「住みやすい、住んでいてよかった。」と思える、人と人との「つながりのある地域」をめざし、「地域のお宝」として、ご紹介していきます。

取材先

藪塚地区

だい み ど り

台水土里推進協議会



そばの種まきと除草作業

台では、平成19年から農地を維持するための草取りやドーム菊の植栽、農道整備などを台水土里推進協議会の事業で行っています。取材にお邪魔した日は、参加者25名で、そばの種まきとドーム菊、三角地の除草作業が行われていました。みなさんマスクをしながら、わいわいがやがやとにぎやかに作業をされていました。

コロナ禍で様々な行事が中止になっているなかでも、**台水土里推進協議会の事業**を続けることで、皆さんの集まる場、顔を合わせる場になっています。

役員である戸谷敏一さんは、「この事業を始めたことで、特に地域のまとまりがでてきた。」と話します。地域のことをみんなで協力して行うことが地域の結束力へとつながっています。 🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸

台水土里推進協議会

こはやし　くにお

会長 小林邦男さん 82才

「みなさんが事業に協力してくれるのはありがたい。協力してくれるから事業が継続できている。」と話します。

また、コロナ禍の事業に関しては「今のところ行事を中止にするつもりはない。この行事を中止すると本当に何もなくなってしまふからね。感染対策をとってできる範囲で集まる方がみんなが元気でいられるし、楽しみにしてくれる人たちもいるからね。」と話し、地域の人たちが話せる、楽しめる機会がある事をととても大切に思われています。



裏面へ続きます→

地域のお宝発見 ～太田市生活支援体制整備事業～

みなさんにお話を伺ってみました！

「顔を見せてくれるだけでいいんだよ」

最高齢の参加者は大友ソメさん89才。協議会の役員である戸谷さんに声を掛けられて参加しました。

大友さんが「私が来ても何もできないから。」と言うと、「顔を見せてくれるだけでいいんだよ。」と戸谷さんが返し、大友さんは作業に参加してくれました。

作業ができるできないに関わらず、みんなに元気な姿を見せることがお互いに健康維持や安否確認になっています。



おおとも
大友ソメさん
89才



とや としかず
戸谷敏一さん
76才



しゅうどう よしこ
周藤好子さん
84才

「なかなかこんなにまとまっている地区はない」

以前は桐生市に住んでいましたが、近所の人台へ引っ越し、その人からおすすめされて引っ越してきました。台に住んで22年になります。

「周りの人がすごく良くしてくれて、なかなかこんなにまとまっている地区はないと思います。」

そば打ちは子どもから高齢者、家族みんなで参加でき、世代間交流も出来てとても楽しいし、普段会えない人にも会えるので嬉しいです。」



さかもと のぶこ
坂本亘子さん
80才

「家の中にずっと居たらどうにかなっちゃう。テレビを見てひとりで笑っているよりも、みんなと話して笑っているほうがずっと良いね。」

☆つながるポイント☆

○地域の行事が中止になっている中でも**感染対策をしながら続けることで、顔を合わせるきっかけ**になっている。

○作業をして体を動かすことや友達とおしゃべりをする事で**体と心の健康維持**につながる。

他の参加者からは

「事業に参加することで地域の皆さんとコミュニケーションがとれ、お互いに健康であるためには大切ということがわかり、積極的に参加するようにしています。現在も仕事をしていますが、連絡網で行事のお知らせが来た時は、なるべく参加するようにしています。」

「病気をしている暇がないくらい忙しい！今も薬を一切飲んでないくらい元気！」

という声もありました！

お宝情報を募集中！「私の近所でこんな取り組みをしている」「こんな工夫をして気にかけて合っている」など、あなたの地域のつながりを教えてください。情報をお持ちの方は右記お問合せまで！



詳しくはこちら

お問い合わせ
太田市社会福祉協議会 地域福祉係
〒373-0817 群馬県太田市飯塚町1549
TEL 0276-30-0033 FAX 0276-30-0032